

特定非営利活動法人 日本放射線腫瘍学研究機構 (NPO-JROSG)  
2017年度 第1回理事会議事録

1. 開催日時: 2017年7月22日(土) 12:00~12:50
2. 開催場所: 国立がん研究センター中央病院内 国際研究交流会館
3. 出席者: 理事16名(委任状)、監事2名 敬称略  
理事: 秋元哲夫理事長、小口正彦、加賀美芳和、古平 毅、鹿間直人、副島俊典、戸板孝文、永田 靖、宇野 隆、中村和正、小川和彦、吉村亮一、播磨洋子、唐澤久美子、櫻井英幸、大野達也  
監事: 三橋紀夫、早川和重  
欠席: なし
4. 審議事項
  - (1) 第一号議案: 議長ならびに議事録署名人の選任
  - (2) 第二号議案: 庶務報告
  - (3) 第三号議案: 会費の納入状況
  - (4) 第四号議案: 現在進行中の臨床試験(プロトコール一覧)
  - (5) 第五号議案: 2016 年度事業報告
  - (6) 第六号議案: 2016 年度会計報告ならびに監査報告
  - (7) 第七号議案: 2017 年度事業計画案
  - (8) 第八号議案: 2017 年度予算案
  - (9) 第九号議案: 委員会報告
    - 1) 参加施設一覧
    - 2) 教育・広報委員会
    - 3) 効果・安全性評価委員会
    - 4) 臨床試験審査委員会
    - 5) 部位別委員会報告
      - 脳・神経系腫瘍委員会
      - 肺・縦隔腫瘍委員会
      - 泌尿器腫瘍委員会
      - 頭頸部腫瘍委員会
      - 乳腺腫瘍委員会
      - 悪性リンパ腫・血液腫瘍委員会
      - 消化器腫瘍委員会
      - 婦人科腫瘍委員会
      - 小児腫瘍委員会
      - 緩和医療委員会
      - 粒子線治療委員会

- (10) 第十号議案:理事ならびに監事の改選
- (11) 第十一号議案:その他
  - 1) 研究助成金について
  - 2) 平成 29 年度海外出張支援事業について

## 5. 議事の経過の概要および議決の結果

### (1) 第一号議案:議長ならびに議事録署名人の選任

議長に秋元哲夫理事長、議事録署名人に櫻井英幸理事、播磨洋子理事を選任した。

### (2) 第二号議案:庶務報告

- ① 正会員個人会員330名(新入会8名、退会1名)、賛助会員は現時点で下記の12社と報告し承認された。
- ② 日本放射線防禦株式会社、大鵬薬品工業株式会社、ユーロメディテック株式会社、株式会社メディコン、株式会社千代田テクノル、エレクト株式会社東京支社、キッセイ薬品工業株式会社、株式会社バリアンメディカルシステムズ、東芝メディカルシステムズ株式会社、日本メジフィジックス株式会社、メルクセローノ株式会社(2口)、住友重機械工業株式会社(2口)
- ③ バナー広告は3社。
- ④ 参加施設は130施設。
- ⑤ 企業からの寄附状況について。

### (3) 第三号議案:会費の納入状況

- ⑥ 1年、2年および3年間の会費未納リストが確認された。3年間で会費未納の会員1名で、支払いまたは退会の意志を確認することが確認された。

### (4) 第四号議案:現在進行中の臨床試験(プロトコール一覧)

現在進行中の臨床試験について、鹿間理事から説明がなされた。JROSG10-1は“症例集積終了、経過観察”でなく“論文発表済”との指摘があった。

### (5) 第五号議案:2016年度事業報告

資料にて秋元理事長から平成28年度の事業報告について説明があった。理事・監事選挙の実施の追加の指摘があり、修正を予定。

### (6) 第六号議案:2016年度会計報告ならびに監査報告

秋元理事長より2016年度の会計報告の説明がなされた(資料参照)。出版事業による印税収入は、別会計にすべきとの指摘があった旨の説明があった。

早川監事から監査報告があった。

### (7) 第七号議案:2017年度事業計画案

秋元理事長より2017年度の事業計画の説明がなされた(資料参照)。

### (8) 第八号議案:2017年度予算案

秋元理事長より2017年度の予算案の説明がなされた(資料参照)。データセンター運営費の計上について確認があり、データセンターを委託予定の愛知医科大学室谷先生に確認の上でその運用を決めることになった。

(9) 第九号議案:委員会報告

各部位別専門委員会報告については、時間の関係で資料参照として委員長からの報告は割愛した。

① 教育・広報委員会

高橋委員長が理事を辞退したため、教育・広報委員会委員長の人選の討議がなされた。その結果、副島理事の推薦があり、新委員長として承認された。

② 臨床試験審査委員会

新規試験の審査

JROSG17-3(胃癌に対する止血目的の緩和照射)がフルプロトコール審査予定。

JROSG17-4(孤立性肺腫瘍に対する定位照射)のコンセプトが提出され、週明けに審査を開始する。

③ 効果・安全性評価委員会

前回理事会以降、新規の審議事項はなかった。

④ 脳・神経系腫瘍委員会

資料参照

⑤ 肺・縦隔腫瘍委員会

資料参照

⑥ 泌尿器腫瘍委員会

資料参照

⑦ 頭頸部腫瘍委員会

資料参照

⑧ 乳腺腫瘍委員会

資料参照

⑨ 悪性リンパ腫・血液腫瘍委員会

資料参照

⑩ 消化器腫瘍委員会

資料参照

⑪ 婦人科腫瘍委員会

資料参照

⑫ 小児腫瘍委員会

資料参照

⑬ 緩和医療委員会

資料参照

⑭ 粒子線治療委員会

資料参照

(10) 第十号議案:理事ならびに監事の改選

本理事会開催に先立って確認をされた、平成 29・30(2017・2018)年度の理事および監事選挙結果について報告された。理事の互選で決定される理事長は秋元理事、

副理事長は秋元理事長の指名で、加賀美理事および鹿間理事が選任された。

(11) 第十一号議案:その他

1) 研究助成金について

研究助成について資料を確認の上で検討し、その進捗などに問題がなく JROSG10-2、10-4、11-1、12-1 および 13-1 にそれぞれ 10 万円ずつ助成をすることが承認された。

2) 平成 29 年度海外出張支援事業について

平成 29 年度の第 1 回目の海外出張支援事業に京都大学 飯塚裕介先生から応募があった旨が報告され、その内容について審議が行われた。出席理事全員一致で支援対象とすることが決定された。

3) データセンターについて

秋元理事長から、追加で表記の審議が提案された。現在 HP に掲載されている九州がんセンターの下川先生から愛知医科大学室谷先生に変更になり、データセンターを含めて今後委託を含めて進めていくことが報告され、了承された。

文責  
秋元哲夫

以上、この議事録が正確であることを証します。

2017 年 7 月 22 日

議 長

秋元哲夫



議事録署名人

櫻井 英亨



議事録署名人

播磨 洋子



(  )

(  )

(  )